



News Release

2023年5月12日

各位

第6次中期経営計画の策定について

株式会社大東銀行（取締役社長 鈴木 孝雄）は、2023年4月1日から2026年3月31日（3年間）を計画期間とする、「第6次中期経営計画」を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

1. 計画策定方針

当行は第5次中期経営計画（2020年4月～2023年3月）において、コロナ禍の資金繰り支援や、住宅取得・資産形成ニーズへの対応に注力する中で顧客基盤の拡大に取り組んでまいりました。

第6次中期経営計画では、その顧客基盤を活かし、事業者の皆さまに対する本業支援や個人の皆さまのライフプランを実現するためのコンサルティングを継続・強化いたします。また、多様化・高度化が進むニーズに応えることができる人財育成体制の構築に取り組み、持続的な成長の実現を目指します。

2. 計画の骨子

（1）経営理念 ～ 共創力と提案力で地域の豊かな未来を実現する ～

第5次中期経営計画で制定した経営理念を継承し、地域社会やお取引先さまの課題解決により、当行が持続的で安定した収益を上げていくことを社会的存在意義と捉え、その実現を目指してまいります。

（2）経営姿勢 ～ 企業価値の更なる向上により、持続可能な経営基盤を確立する ～

経営姿勢に基づき、地域・取引先・従業員・株主といった
ステークホルダーの皆さまに対して徹底する3つの基本方針（パーパス）

①顧客保護

- 地域の方々のご預金の運用としてふさわしい運用商品を選定します
- 融資の可否のみならず、お客さまの利益を考えた与信判断・アドバイスを実践します

②競争戦略

- リスクやコストを戦略的にコントロールすることで質的優位の経営を目指します

③実質主義

- 名実が一体となるよう、実質本位の行動を実践します

(3) 経営戦略（経営理念・経営姿勢を支える3つの戦略）

①営業戦略

- コロナの影響が続くお客さまへの伴走支援
- 法人のお客さまへのコンサルティング機能の強化
- 個人のお客さまのライフプラン実現を支援

②人財戦略

- 次世代を担う人財育成の強化
- 多様な人財が活躍できる組織づくり
- 働きがいのある組織づくり

③基盤戦略

- リスク管理態勢の高度化
- 組織・店舗体制の最適化
- DXの推進

3. 目指す経営指標（KPI）

目標項目	到達目標
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	最終年度 30 億円以上
当期純利益（単体）	每期 12 億円
ROE（当期純利益ベース）	每期 3.5%以上

4. その他

概要につきましては別添資料をご参照ください。

以 上

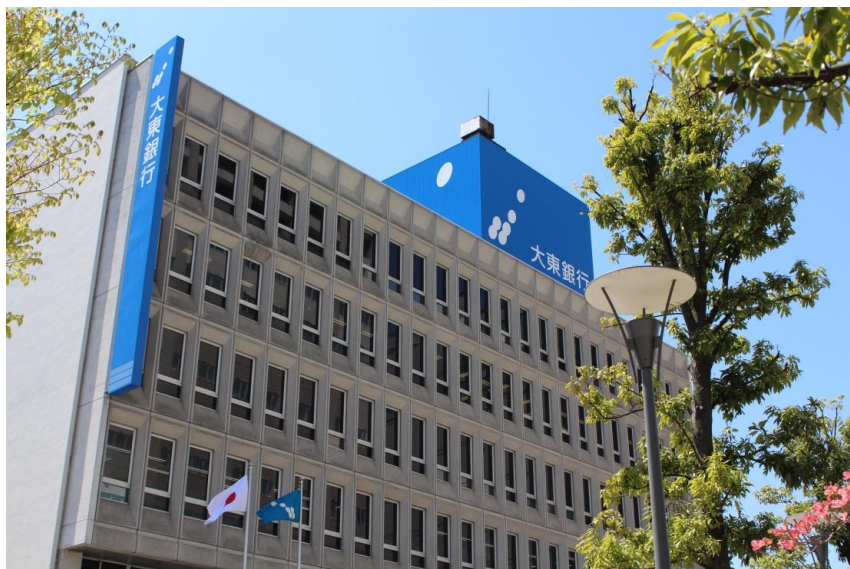
第6次中期経営計画



(2023年5月)

目次

I	第6次中期経営計画の位置づけ	2
II	計画の骨子	3
III	経営姿勢	4
IV	計画の概要	5

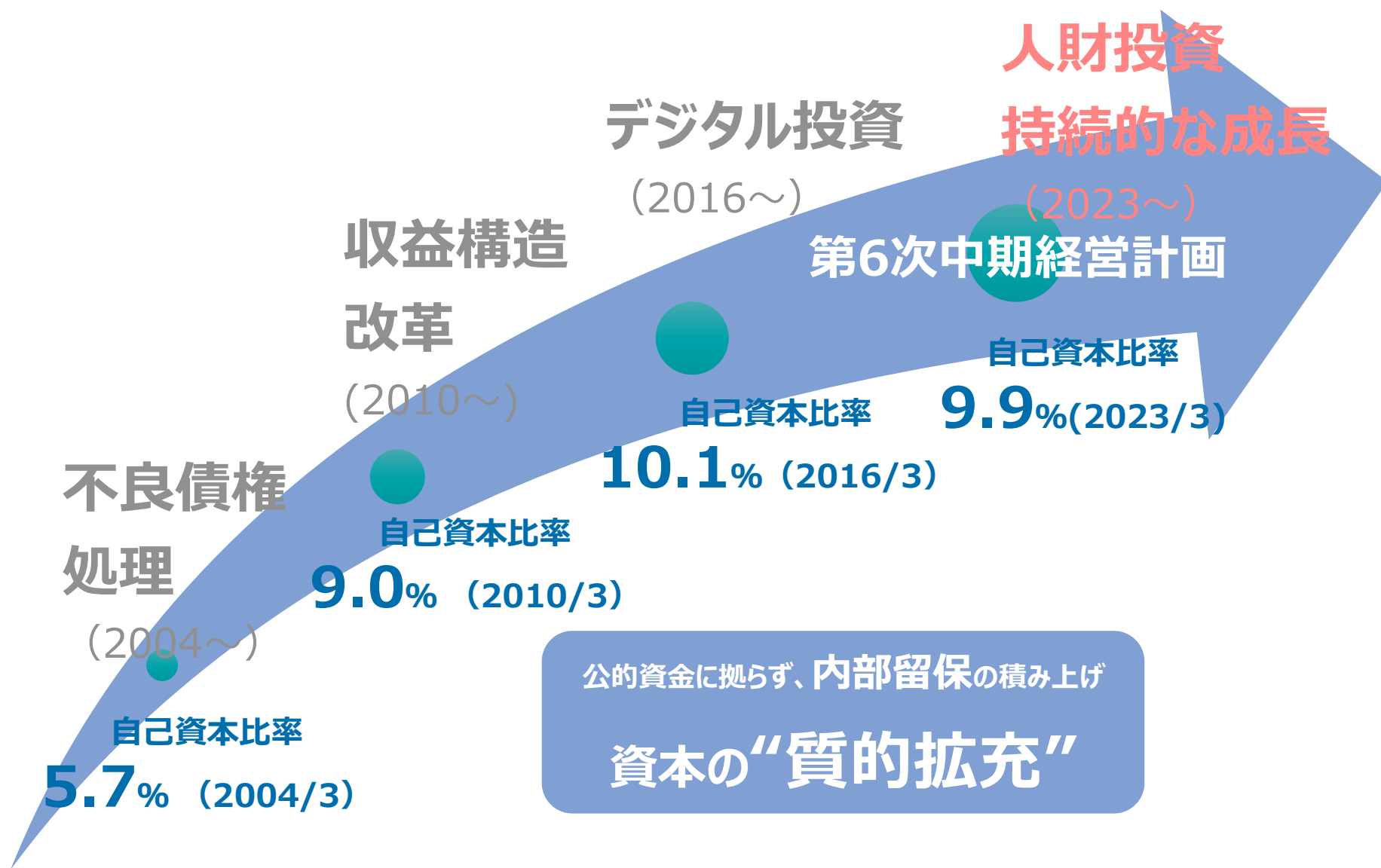


名 称	株式会社 大東銀行
本 店	福島県郡山市中町19番1号
設 立	1942年8月18日



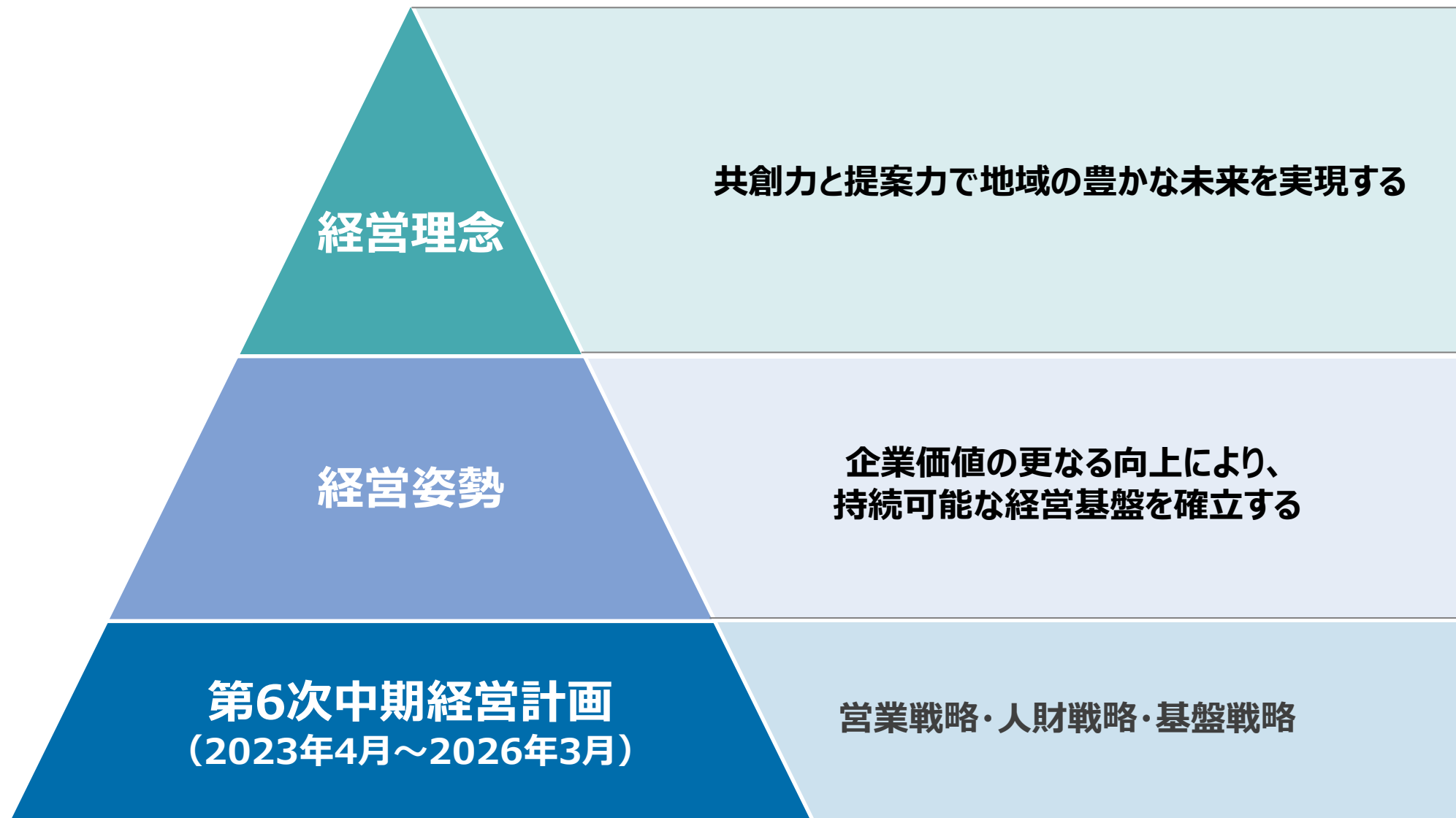
I. 第6次中期経営計画の位置づけ

永年にわたり築いた顧客基盤を活かし、事業者の皆さまに対する本業支援や個人の皆さまへのコンサルティングを継続・強化します。また、多様化・高度化するお客さまのニーズに応えるため、人財投資に注力し、当行の持続的な成長の実現を目指してまいります。



Ⅱ. 計画の骨子

経営理念（使命・存在意義）をより具体的に整理した経営姿勢を新たに制定し、それらの実現のために営業戦略・人財戦略・基盤戦略に取り組んでまいります。



Ⅲ. 経営姿勢

経営姿勢実現のため、全てのステークホルダーの皆さまに対し、3つの基本方針を徹底してまいります。

3つの基本方針（パーパス）

顧客保護

- 地域の方々の大切なご預金の運用としてふさわしい運用商品を選定します
- 融資の可否のみならず、お客さまの利益を考えた与信判断・アドバイスを実践します

競争戦略

- リスクやコストを戦略的にコントロールすることで質的優位の経営を目指します

実質主義

- 名実が一体となるよう、実質本位の行動を実践します

IV. 計画の概要

期間

2023年4月～2026年3月（3年間）

経営理念

共創力と提案力で地域の豊かな未来を実現する

経営姿勢

企業価値の更なる向上により、持続可能な経営基盤を確立する

経営戦略

営業戦略

- **コロナの影響が続くお客さまへの伴走支援**
 - 全先訪問によるお客さまの動向把握と出口戦略の策定により持続的な支援を展開
- **法人のお客さまへのコンサルティング機能の強化**
 - 事業承継・M&A、ICTコンサルティング、SDGs取組み支援等、最適なソリューションの提供を通じ本業支援を強化
- **個人のお客さまのライフプラン実現を支援**
 - ライフイベントに合わせたお借入ニーズへの対応強化と資産形成のためのコンサルティングを展開

人財戦略

- **次世代を担う人財育成の強化**
 - コンサルティング力を発揮できる人財の育成、リーダーシップを発揮できる管理職候補者の育成を強化
- **多様な人財が活躍できる組織づくり**
 - 自律的な挑戦を促す環境を整備し、年齢・性別に関わらず、人財価値を最大限引き出せる組織を構築
- **働きがいのある組織づくり**
 - 働き方改革の継続推進により、生き活きと働くことができる環境づくりを促進

基盤戦略

- **リスク管理態勢の高度化**
 - 信用・市場・オペレーショナル・流動性に関するリスク管理を高度化
 - 新たな金融商品導入時のリスク管理を厳格化
- **組織・店舗体制の最適化**
 - 地域やお客さまのニーズに合わせた人員体制の見直し
 - 店舗機能の最適化
- **DXの推進**
 - デジタルツールの活用によるコンサルティング力強化
 - お客さまの利便性と行内生産性の向上

目指す
経営指標

コア業務純益
(除く投資信託解約損益)
最終年度 30億円以上

当期純利益
(単体)
每期 12 億円

ROE
(当期純利益ベース)
每期3.5%以上

本資料に関するお問い合わせ先
大東銀行 経営部
TEL : 024-925-3872 (ダイヤルイン)